

さいたま市文化財時報

# かや 榎りぼーと

第 88 号

## 令和4年度 埋蔵文化財の調査・展示紹介

『埋蔵文化財』とは、地中に「埋蔵」された「文化財」のことで、我々の祖先が造り出したものが地中に保存された、当時の生活を知るための重要な資料です。さいたま市内にも、旧石器時代から近世のものまで、「埋蔵文化財包蔵地」(埋蔵文化財の存在が知られている土地)が1,100か所以上確認されています。

埋蔵文化財は、地中から掘り出してしまうと、元に戻すことができないため、埋もれたままの状態での保存することが望ましいのですが、土木工事などで壊れてしまう場合には、記録として保存するための「発掘調査」を実施します。今年度2月までに市内で実施された発掘調査は、24件ありました。

また、さいたま市では、平成28年の10月から、岩槻区に所在する国指定史跡「真福寺貝塚」の整備に向けて、史跡内の内容を確認することを目的とした学術的な発掘調査を行っています。

今回は、これらの発掘調査のうち、令和4年度に実施された主な調査成果をご紹介します。

### 厚さ2.7m以上の谷斜面部の埋積を確認 ～国史跡 真福寺貝塚の調査～〈岩槻区〉

東武アーバンパークライン岩槻駅の南東約1.6km、岩槻区城南3丁目に所在する遺跡です。昭和50年に国の史跡に指定されており、史跡整備に向けて内容確認調査を平成28年度から継続して行っています。

今年度も昨年度に引き続き、真福寺貝塚の水辺の活動域に近接する台地縁辺部から谷部周辺の調査を2カ所で実施しました。調査の結果、北側の谷部では、縄文後期中葉(約3500年前)から埋積が始まり、一度中断期間を挟んで、後期後葉(約2100年前)から晩期中葉(約2800年前)の遺物を多量に含む斜面堆積層が2.7m以上にわたり厚く堆積し、谷が埋積されている様相を確認しました。

そして南側の谷部でも厚さ約2mもある縄文後期前葉(約3700年前)から後期末葉(約3000年前)の遺物を伴う斜面堆積層や貝層によって、谷が埋積されている様相を確認しました。

今回の調査により、谷部は縄文人の活動により、大きな改変を受けていることが明らかになりました。来年度は、新たに泥炭層地点の調査を実施する予定です。



▲谷部を埋める斜面堆積層(北側調査区)



▲谷部を埋める斜面堆積層(南側調査区)

## 縄文時代前期初頭の塊状耳飾の発見 けつ ~琵琶島貝塚の調査~ びわじま 〈西区〉

JR 川越線指扇駅から南東に約1.2kmの台地上に所在する遺跡です。この遺跡での発掘調査は今回で6回目になります。個人専用住宅の建設に先立ち、さいたま市教育委員会が令和4年6月から7月にかけて実施しました。

調査の結果、縄文時代前期初頭の住居跡1軒、同時期の土坑、古墳時代の周溝および縄文時代の土器、石器、石製品等の遺構・遺物を検出しました。

調査区北端より確認された楕円形の土坑内からは塊状耳飾けつが1点発見され、墓と推測されます。またその付近からは側面の一部を加工した立石が検出されるなど、昨年度に実施された第5次調査と合わせて重要な成果が明らかになりました。



▲土坑内から発見された塊状耳飾

## 縄文時代中期の住居跡 にしうらみなみ ~西裏南遺跡の調査~ 〈緑区〉

埼玉高速鉄道浦和美園駅の南約1.3km、緑区大字大門に所在する遺跡です。この遺跡での発掘調査は今回で4回目になります。分譲住宅の建設に先立ち、さいたま市遺跡調査会が令和4年6月から8月にかけて実施しました。

調査の結果、縄文時代中期の住居跡1軒と複数の土坑、弥生時代後期と平安時代の住居跡各1軒、縄文時代から平安時代の土器などの遺構・遺物を検出しました。

検出された縄文時代の住居跡からは、完形に復元可能な2個体の深鉢が出土しました。本遺跡はこれまで、縄文時代の遺跡として周知されていましたが、弥生時代後期や平安時代にも居住活動が行われていたことが明らかになりました。



▲縄文時代中期の住居跡

## 縄文時代中期と弥生時代後期の集落跡 べっしょにちようめ ~別所二丁目遺跡の調査~ 〈南区〉

JR 武蔵浦和駅の北約500m、南区別所二丁目に所在する遺跡です。この遺跡での発掘調査は今回で2回目になります。集合住宅の建設に先立ち、さいたま市遺跡調査会が令和4年6月から9月にかけて実施しました。

調査の結果、縄文時代中期の住居跡3軒、弥生時代後期の住居跡9軒、縄文時代中期と弥生時代後期を中心とする土器や石器などの遺構・遺物を検出しました。

本遺跡は大宮台地の南端に位置しており、東側に隣接する別所遺跡でも縄文時代中期と弥生時代後期の住居跡が多数見つかっています。そのため、別所遺跡を含め、当該期の遺構が台地の縁に沿って広く展開していたことが想定されます。



▲弥生時代後期の住居跡

## 弥生時代の方形周溝墓、古代の瓦おおく ぼりょうけ～大久保領家遺跡の調査～ 〈桜区〉



▲弥生時代の方形周溝墓(写真右側)

JR 南与野駅から西に約2.5km、桜区大久保領家に所在する遺跡です。この遺跡での発掘調査は今回で15回目になります。今回の調査地点は、遺跡の南側に位置しています。個人住宅の建設に先立ち、さいたま市教育委員会が令和4年8月に実施しました。

調査の結果、弥生時代の方形周溝墓1基、古代の溝2条、ピット5基、井戸状遺構1基および古代の土師器、奈良時代の瓦などの遺構・遺物を検出しました。出土した瓦は隣接する道場寺院跡出土のものと同型の複弁八葉蓮華文でした。また、方形周溝墓は本地点東側の6次調査地点で10基検出しており、遺跡の南側で本遺構が広く展開していたことが考えられます。

## 古墳時代から平安時代の多数の住居跡ねぎり～根切遺跡の調査～ 〈西区〉



▲平安時代の住居跡

JR 与野本町駅から北西に約2.3km、西区植田谷本に所在する遺跡です。この遺跡での発掘調査は今回で17回目になります。個人住宅の建設に先立ち、さいたま市教育委員会が令和4年5月に実施しました。

調査の結果、古墳時代から平安時代の住居跡5軒、竪穴状遺構1基、溝1条および、土器や土製品、石製品などの遺構・遺物を検出しました。中でも古墳時代の住居跡からは、滑石製模造品が住居の壁際から4点まとまって出土しました。本地点では、複数の住居跡が切り合って検出されたことから、長期にわたり居住活動が営まれていたことが明らかになりました。

## 中世から近世にかけての土塁いわつきじょうあと～岩槻城跡の調査～ 〈岩槻区〉



▲土塁の下から検出された中世の地下式墳

東武アーバンパークライン岩槻駅の南東約1.6km、岩槻区太田1丁目に所在する遺跡です。今回の調査地点は、かつて勤番長屋が所在していたとされる遺跡の西側に位置しています。建物の建設に先立ち、さいたま市遺跡調査会が令和4年2月から令和4年10月にかけて実施しました。調査の結果、縄文時代の住居跡、中世の柱穴や中世から近世にかけての土塁や硬化面、そして縄文時代の土器、中世～近世の陶磁器、鉄製品などの遺構・遺物を検出しました。

本地点では、縄文時代以降、中世から近世にかけて時期ごとに様々な活動が行われていることが明らかになりました。

きゅうせつ 縄文 旧石器	じょうもん 縄文	やよい 弥生	こふん 古墳	なら 奈良	へいあん 平安	かまくら 鎌倉	むらまち 室町	せんごく 戦国	えど 江戸	きんげん 近現代
10000	200	BC 0 AD 200	400 600	800	1000	1200	1400	1600	1800	2000

## 埋蔵文化財の展示紹介

さいたま市では、埋蔵文化財の調査のほか、市民の皆様へ埋蔵文化財を紹介し、理解を深めていただくための活動も行っています。

令和4年9月から令和4年12月まで、市内の発掘調査の成果をいち早く紹介する「最新出土品展」を、さいたま市立博物館(大宮区)、コクーンシティ(大宮区)、さいたま市役所(浦和区)の各会場で開催しました。公共施設のほか商業施設で開催したことで、多くの方にご来訪いただきました。

最新出土品展の開催中の9月10日には「さいたま市内遺跡発掘調査成果発表会」をさいたま市生涯学習総合センターで開催し、市内の発掘調査成果を各調査担当者が発表しました。参加された方には、令和3年度に実施された発掘調査や、国指定史跡・真福寺貝塚に関する説明などを熱心にお聞きいただきました。



▲最新出土品展(コクーンシティ)

## お知らせ

### □国指定特別天然記念物「田島ヶ原サクラソウ自生地」の案内

田島ヶ原サクラソウ自生地(桜区田島・桜草公園内)では、サクラソウが3月下旬ころから咲き始め、4月上旬に見ごろを迎えます。サクラソウの開花期に合わせて、ボランティアによる案内を毎日実施し、自生地の魅力を紹介しています。春の自生地では、サクラソウをはじめとする希少種を含む、数多くの植物をご覧いただけます。

また、さいたま市のホームページではサクラソウの開花状況をお知らせしていますので、こちらもご活用ください。

※ボランティアによる案内は3月28日から4月16日の間の10時から15時まで実施。雨天・荒天中止。内容に変更がある場合は市ホームページでお知らせします

サクラソウの開花状況はこちら



▲サクラソウ

さいたま市文化財時報

樞りぼーと

第88号

令和5年3月27日

《編集・発行》

さいたま市教育委員会事務局 生涯学習部 文化財保護課

☎330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

☎048-829-1723 ㊟048-829-1989

<https://www.city.saitama.jp/>